

平成 28 年 3 月 18 日
三友プラントサービス株式会社

第一工場の第一保管場での火災について（第三報）
飛散物の安全性のご報告

平成 28 年 3 月 11 日午後 5 時 48 分に発生した当社の第一工場の第一保管場の火災による飛散物成分について下記の通りであることが判明し、分析の結果、環境基準値以下でありましたことをご報告致します。

この火災により周辺の方々にご迷惑とご心配をおかけしたことに對して改めて深くお詫び申し上げます。

尚、今回の火災の原因につきましては、警察、消防等の関係ご当局のご指示の下調査中であり、判明次第お知らせするとともに、早急に適切な再発防止策を講じて参ります。

記

飛散物の主成分

飛散物の成分を分析した結果、主体はろ過する時に使用する「ろ過助剤」で、これに今回の火災で燃えたとみられる酸化マグネシウムが混じっていることが判明しました。

「ろ過助剤」は、天然ガラスの一種で毒性はなく安定した物質であり、食品添加物として使用することが認められています。

酸化マグネシウムは、海水にも含まれるもので、便秘薬の成分としても使用されるものです。

以上